

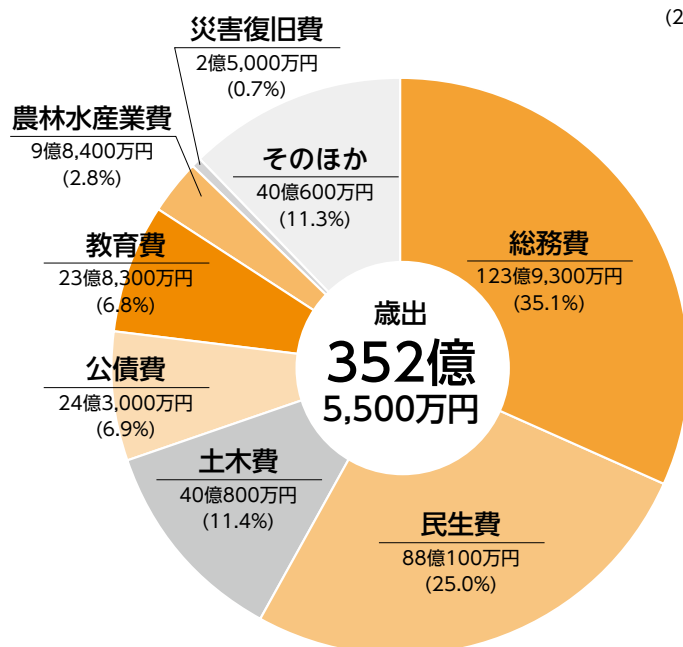
令和2年度 決算概要報告

市の会計は、一般会計・特別会計・公営企業会計の3種類に分けられます。一般会計は市の基本的な行政サービスに関わる会計、特別会計は保険料や利用料などの収支で運営する事業の会計、公営企業会計は民間企業と同じ考え方にに基づき会計処理を行う会計です。令和2年度に、どのくらいの収入があり、どのように使われたのか、各会計の決算概要をお知らせします。

1. 一般会計

一歳入

歳入決算額は、前年度より98億9,300万円増加し、370億1,300万円でした。主に、新型コロナウイルス感染症へ対応する事業による国県支出金や基金からの繰入金などによる増加です。



一歳出

歳出決算額は、前年度より97億1,500万円増加し、352億5,500万円でした。主に、特別定額給付金やしおがま事業継続支援金などの新型コロナウイルス感染症対策にかかる経費や、復興交付金の返還金、海岸通地区震災復興市街地再開発事業、海岸通子育て支援施設整備事業などによる増加です。

1年間で市に入ったお金(歳入) 370億1,300万円	1年間で市が使ったお金(歳出) 352億5,500万円	=	歳入歳出差引額(形式収支) 17億5,800万円
歳入歳出差引額(形式収支) 17億5,800万円	翌年度繰越財源 6億8,500万円	=	実質収支 10億7,300万円

一語句の説明

- 【総務費】** 市税の計算や行政改革など、行政の総合的な運営に使われた費用
- 【民生費】** 高齢者福祉や子育て支援、生活保護などの福祉事業に使われた費用
- 【土木費】** 住宅施設や道路整備などに使われた費用
- 【公債費】** 市で借りたお金や利子の返済などに使われた費用
- 【教育費】** 学校教育や生涯学習の推進などに使われた費用
- 【農林水産業費】** 農業や水産業振興などに使われた費用
- 【災害復旧費】** 道路や漁港などの復旧に使われた費用
- 【その他のほか】** 防災、商工振興、保健などの事業に使われた費用

自主財源

- 【市税】** 市民の皆さんが市に納める税金。市民税や固定資産税など
- 【諸収入】** 貸付金の返済など
- 【繰入金】** 東日本大震災復興交付金基金からの繰り入れなど
- 【繰越金】** 前年度からの繰越金
- 【その他のほか】** 使用料や手数料など

依存財源

- 【国県支出金】** 国・県が必要と認めた事業に対し、配分されるお金
- 【地方交付税】** 人口や税収などに応じて国から配分されるお金
- 【市債】** 施設を造るときなどに借入のお金
- 【その他のほか】** 国から交付される譲与税など

令和2年度の主な事業(抜粋)



子育て世代包括支援センター
設置準備事業
事業費：2,100万円



小中学校情報機器整備事業
事業費：1億6,700万円



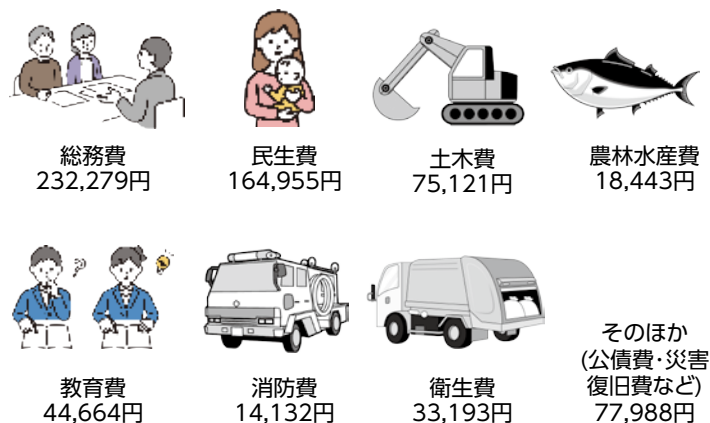
割増商品券事業
事業費：1億1,100万円

総務費	特別定額給付金給付事業	54億2,000万円
	国勢調査費	2,300万円
民生費	海岸通子育て支援施設整備事業	3億8,000万円
	子ども医療費助成事業	1億4,300万円
	藤倉児童館及び放課後児童クラブ指定管理運営事業	1億3,000万円
	ひとり親世帯臨時特別給付金給付事業	7,300万円
	子育て世帯への臨時特別給付金支給事業	6,500万円
	高齢者（独居）応援事業	1,200万円
農林水産業費	桂島地区漁業集落防災機能強化事業	1億4,100万円
	野々島地区漁業集落防災機能強化事業	1億1,400万円
土木費	海岸通地区震災復興市街地再開発事業	10億8,300万円
	桂島地区防災集団移転促進事業費	1億8,700万円
	西塩釜駅自由通路エレベーター整備事業	8,100万円
教育費	小中学校空調整備事業	2億8,000万円
	小学校長寿命化改良事業	1億7,000万円
	小中学校情報機器整備事業	1億6,700万円
	小中学校情報通信ネットワーク環境施設整備事業	1億5,600万円
災害復旧費	漁港施設災害復旧費	2億3,800万円
その他	しおがま事業継続支援金支給事業	1億9,300万円
	新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金支給事業	1億2,700万円
	割増商品券事業	1億1,100万円
	子育て世代包括支援センター設置準備事業	2,100万円

市民1人あたりいくら使われた？



内訳



事業	歳入決算額	歳入のうち一般会計からの繰入金	歳出決算額
交通事業	2億1,300万円	1億円	2億1,300万円
国民健康保険事業	56億1,600万円	4億1,500万円	55億8,000万円
魚市場事業	1億6,600万円	8,500万円	1億6,600万円
公共用地先行取得事業	4,000万円	4,000万円	4,000万円
介護保険事業	56億8,200万円	8億4,600万円	56億6,900万円
後期高齢者医療事業	7億3,800万円	1億8,600万円	7億3,100万円
北浜・藤倉地区復興土地区画整理事業	1億8,800万円	3,400万円	1億1,400万円
合 計	126億4,300万円	17億600万円	125億1,300万円

2. 特別会計

昨年度に引き続き、令和2年度の決算は、すべての事業で収支均衡以上となりました。一般会計からの繰入金は、復興事業の進捗などにより、前年度より9,600万円減少し、17億600万円になりました。今後も、安定的な財政運営を図り、健全化に努めます。

3. 公営企業会計

水道事業会計

災害に強い水道管路の構築を図ったほか、浄水場と各施設を結ぶ通信装置、市内配水池の操作盤、流量計、水位計などの整備を行いました。安定供給のため、水道施設の耐震化や老朽化した施設の更新に努めます。

下水道事業会計

令和2年度から、公営企業会計に移行しました。建設改良では、宅内貯留施設設置工事のほか、市内一円で雨水・汚水管設置工事を実施しました。災害復旧・復興工事では、越の浦地区の水路整備工事、寒風沢・野々島地区の管布設工事などを行いました。

病院事業会計

新型コロナウイルス感染症対策を徹底しながら、夜間・休日を問わず外来発熱患者の受け入れを積極的に行いました。また、地域のニーズに応え、白内障手術装置や骨密度測定装置などを整備し、診療内容の拡充を図りました。

水道事業会計	収 入	支 出	差 引
収益的収支(税抜) ※1	15億7,285万円	12億8,125万円	2億9,160万円
資本的収支(税込) ※2	7億1,432万円	14億2,604万円	△7億1,172万円

※収益的収支は、2億9,160万円の純利益となりました。

※資本的収支不足額は、消費税及び地方消費税資本的収支調整額、損益勘定留保資金などで補てんしました。

下水道事業会計	収 入	支 出	差 引
収益的収支(税抜) ※1	45億4,895万円	40億5,680万円	4億9,215万円
資本的収支(税込) ※2	29億5,820万円	47億743万円	△17億4,923万円

※収益的収支は、4億9,215万円の純利益となりました。

※資本的収支不足額は、消費税及び地方消費税資本的収支調整額、損益勘定留保資金などで補てんしました。

病院事業会計	収 入	支 出	差 引
収益的収支(税抜) ※1	28億1,081万円	28億924万円	157万円
資本的収支(税込) ※2	1億8,669万円	2億2,756万円	△4,087万円

※収益的収支は、157万円の純利益となりました。

※資本的収支不足額は、消費税及び地方消費税資本的収支調整額、損益勘定留保資金で補てんしました。

※1 収益的収支…水道水の供給や汚水の適切な処理、病院を運営するのに必要な財源と経費

※2 資本的収支…水道施設・下水道施設の建設や更新、病院の設備投資に必要な財源と経費

4. 財政の健全化に関する指標

財政の健全化に関する指標は、都道府県や市町村などの財政状況を客観的に表し、財政の早期健全化や再生の必要性を判断するために定められた4つの財政指標のことです。

本市は、4指標とも早期健全化基準以下でした。実質公債費比率は、地方債発行の抑制による公債費の減少などにより数値が改善しました。

健全化判断比率	令和元年度	令和2年度	早期健全化基準 ※1	財政再生基準 ※2
実質赤字比率 ※3	黒字	黒字	13.01%	20%
連結実質赤字比率 ※4	黒字	黒字	18.01%	30%
実質公債費比率 ※5	6.2%	5.3%	25%	35%
将来負担比率 ※6	—	—	350%	なし

※1「早期健全化基準」

…財政健全化計画を立てて、自主的な改善努力が必要となる基準

※2「財政再生基準」

…財政再生計画を立てて、国の関与を受け確実な再生が必要となる基準

※3「実質赤字比率」

…一般会計などの赤字を示す指標

※4「連結実質赤字比率」

…全会計の赤字を示す指標

※5「実質公債費比率」

…借入金の返済費用の割合を示す指標

※6「将来負担比率」

…一般会計などが将来負担すべき負債の割合を示す指標

問い合わせ先

「一般会計」「特別会計」に関すること
「水道事業会計」に関すること
「下水道事業会計」に関すること
「病院事業会計」に関すること

問 市民総務部財政課財政係

☎022(355)5814

問 水道部業務課経理係

☎022(364)1415

問 建設部下水道課経理係

☎022(364)2193

問 市立病院事務部業務課経理係

☎022(364)5521